

みなさんからの請願・陳情審査結果

9月定例議会で常任委員会に付託された請願・陳情を審査した結果、次のとおり決定しました。

陳情・請願の件名	陳情者等	委員会の意見	付託委員会名	審査結果
請願書（豊房地区の環境整備に関する請願）	豊房地区 区長 山根 義広 他4名	旧大山町時代から陳情として提出され、採択されてきたが、いまだ実現に至っていない請願である。地元の窮状は理解できるため、全会一致で採択に決した。	経済建設常任委員会	採択 (意見書提出)
後期高齢者医療制度の廃止に関する陳情	全日本年金者組合 鳥取県西部支部 支部長 増田 修治	この制度は、国民皆保険制度を将来にわたり維持するためとして、4月にスタートした。すでに、運用の見直しも図られており、全会一致で不採択と決した。	教育民生常任委員会	不採択
高齢者に負担増と差別医療を強いる後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める陳情	鳥取県社会保障推進協議会 会長 藤田 安一	低所得者への軽減対策や、保険料徴収方法の見直しが行われており、全会一致で不採択と決した。	教育民生常任委員会	不採択
大山山麓地区国営造成施設の管理に関する意見書の提出についての陳情	大山山麓地区 土地改良区 連合理事長 天島 清憲	国から地方への財源委譲が不透明ななか、高額な維持管理費を必要とする国営施設は、当面国の責任で維持管理すべきであり、全会一致で採択と決した。	経済建設常任委員会	採択 (意見書提出)
食料自給率向上、地域農畜産業の確立稻作、酪農、畜産危機に関する陳情	全日本農民組合 鳥取県連合会 会長 鎌谷 廣治 他2名	さまざまな食に対する不安から、安全・安心・安定した食料生産体制の整備が急務となっており、全会一致で採択と決した。	経済建設常任委員会	採択 (意見書提出)
地方財政の充実・強化を求める陳情	自治労鳥取県本部 執行委員長 澤田 陽子	三位一体の改革の後遺症による地方財政の圧迫や地域間格差が生じ、地方自治体の財政は著しく疲弊している。この陳情は、さらなる地方財政の充実・強化を求めているものであり、全会一致で採択と決した。	総務常任委員会	採択 (意見書提出)